

秋の叙勲 旭日単光章



中小企業振興功労者
一瀬 美教 氏
市川大門

一瀬さんは、和紙に携わる企業経営者として、時代の変化に合わせた和紙ブランドの確立に取り組んでいます。和紙工芸品ブランド「めでたや」の設立や、破れにくく耐水性に優れた紙を用いたバッグやポーチなどを開発し「SIWA」として海外23カ国以上で展開しています。市川和紙の新たな需要を創出し、地場産業の振興に貢献したことが評価されました。

秋の叙勲 瑞宝小綬章



検察事務功労者
鈴木 晴久 氏
下大鳥居

鈴木さんは、昭和44年に甲府地検に採用され、検務第二課長、検務監理官などを歴任したのち、最高検企画調査課長補佐、東京高検企画調査課長、さいたま地検事務局長次長、大分地検事務局長、前橋地検事務局長などを務めました。大分地検では、裁判員制度開始に先立ち、職員の方頭に立って県内各地で説明会を開き、制度の周知に尽力したことが評価されました。

危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

警察功労者
窪田 敏夫 氏 上野

窪田さんは、昭和46年に山梨県警に採用され、30年以上を刑事畑で過ごし、南部署次長や少年課次席などを務めました。「オウム真理教の専従捜査班として事件捜査に当たったことが印象に残る。健康面で支えてくれた家族のおかげで続けられた。」と感謝の思いを語りました。

厚生労働大臣表彰

食生活改善事業功労者
村松 富貴子 氏 上野

村松さんは、身近な食生活改善推進員として地域住民の健康づくりのための活動を37年にわたり取り組んでいます。町会長、県副会長等の役職を歴任し、リーダーとして熱意を持って取り組む姿勢が評価されました。

警察庁・全国少年警察ボランティア協会

少年補導功労者
栄誉金章
土橋 信 氏 市川大門

土橋さんは、少年警察ボランティアとして35年以上、警察官と一緒に祭り会場などの見回りや少年への声掛けをしてきました。長年にわたり、未成年の非行防止や健全育成などに尽力したことが評価されました。

県政功績者 農水産業功績者表彰

野菜部門
渡邊 千雪・豊美 氏 大塚

渡邊さん夫妻は、地域の特性を生かしたスイートコーン作りを実践し、地域農業者の模範となっています。また、町農業委員会会長として優良農地の有効活用などに尽力したことが評価されました。

農村生活部門
秋山 哲子 氏 大塚

秋山さんは、町生活研究グループの中心的存在として、野菜や花の栽培技術の向上を図っています。さらに、地域資源のPRや地産地消の推進、農業への理解向上に尽力したことが評価されました。

110番通報の正しい利用を

警察では110番の正しい利用方法について知っていただくため、毎年1月10日を「110番の日」と定めています。事件・事故等が発生した際「いち早く(1) いそがず慌てず(1) れい静に(0)」を合言葉に、落ち着いて話していただくなどご協力をお願いします。110番は、緊急ダイヤルです。緊急性のない通報は真に緊急性のある通報への対応に支障となります。緊急性のない問い合わせは、最寄りの警察署、交番、駐在所にお問い合わせ下さい。相談ごと等につきましては、警察本部総合相談室をご利用下さい。(☎ 055-233-9110) 110番通報の適切な利用にご理解ご協力をお願いします。

員が生じた場合など必要に応じて審査を行いますので、すべての方が採用されるものではありません。▽欠員等が生じた際には、町教育委員会より連絡させて頂きます。【問い合わせ・申し込み】町教育委員会教育総務課 ☎ 055 (272) 6093

【提出書類】▽会計年度任用職員申込書(申込書は町教育委員会にあります。町ホームページでのダウンロードも可)▽教員免許状の写し(町単講師のみ) 【注意事項】▽申込書による書類選考の後には志願者名簿に記載され、欠

【提出書類】▽会計年度任用職員申込書(申込書は町教育委員会にあります。町ホームページでのダウンロードも可)▽教員免許状の写し(町単講師のみ) 【注意事項】▽申込書による書類選考の後には志願者名簿に記載され、欠

【提出書類】▽会計年度任用職員申込書(申込書は町教育委員会にあります。町ホームページでのダウンロードも可)▽教員免許状の写し(町単講師のみ) 【注意事項】▽申込書による書類選考の後には志願者名簿に記載され、欠

員が生じた場合など必要に応じて審査を行いますので、すべての方が採用されるものではありません。▽欠員等が生じた際には、町教育委員会より連絡させて頂きます。【問い合わせ・申し込み】町教育委員会教育総務課 ☎ 055 (272) 6093

税理士による無料申告相談会

【日時】2月1日(火)午前10時～正午、午後1時～4時 ※混雑状況等により、受付を早めに終了する場合がありますので、ご了承下さい。

【場所】町役場本庁舎1階大会議室 【相談内容】小規模納税者の所得税及び復興特別所得税・個人消費税込年金受給者並びに給与所得者の所得税及び復興特別所得税のアドバイス ※申告書の提出のみの方は、税務署に直接か郵送にて提出して下さい。 【持ち物】前年の申告書等の控え、源泉徴収票、筆記用具、計算機、本人確認書類(マイナンバーカード等の写し)などその他申告に必要な書類 ※混雑回避のため、オンラインでの事前申し込みが可能です。 ↓ (1月5日(水))電話不可 ※検温等により入場をお断りさせて頂いた場合があります。 【問い合わせ】 税務署 ☎ 0556(22)3191 内線20

太陽光発電施設をお持ちの方・計画されている方へ 適正な設置及び維持管理に関する条例が制定されました。

○対象施設 10kW以上の太陽光発電施設(建築基準法に基づく建築物に設置されるもの(屋根置き等)を除く) ○既にお持ちの方 6月30日までに既存施設の届出、維持管理計画の作成及び公表が義務化されました。 ○計画されている方 設置規制区域内への新設は『知事の許可』が必要です。設置規制区域外への新設は『設置届出』が必要です。詳しくは「山梨県 太陽光条例」で検索 https://www.pref.yamanashi.jp/kankyo-ene/jorei/jorei_seitei.html 環境・エネルギー政策課 ☎ 055-223-1503

県内製造業へ就職を考えている対象学生の皆さま 奨学金の返済分を県が補助金支給

県では、卒業後に県内の機械電子産業の企業に就職する方に対し、日本学生支援機構第一種及び第二種奨学金の返済分を補助金支給します。 【補助金額】日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種) 【申込期限】2月28日(月) 【募集人数】令和3年度卒業予定者 23名程度 令和4年度卒業予定者 未定 ※対象：大学、大学院などの理工学部、工学部(これらに準ずる学部などを含む)に在学する学生 ※詳細はお問い合わせ下さい。 県産業人材育成課 ☎ 055-223-1567

高次脳機能障害サテライト相談窓口 高次脳機能障害者支援センター

県高次脳機能障害者支援センターでは、事故や頭部のけが、脳卒中などの後に生じる高次脳機能障害に関して、支援コーディネーター等が相談に応じます。 【日時】1月12日(水) 午後2時～午後4時(受付開始:午後1時45分～) 【場所】南巨摩合同庁舎 2階 B 会議室(富士川町鯉沢771-2) 【内容】個別相談会、ミニ講座(30分程度) 予約時点でご要望を伺います。 山梨県高次脳機能障害者支援センター(笛吹市石和町四日市場2031 甲州リハビリテーション病院内) ☎ 055-262-3121 FAX 055-262-3727 Eメール koshu.hbd@krg.ne.jp (会場に関することは、峡南保健福祉事務所福祉課 ☎ 0556-22-8145 まで)

事前申込制 開催日2日前までに お申し込み下さい。

クイズに答えて記念品をゲット!

正解者の方に抽選で記念品を差し上げます。(5名まで)
(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承下さい)

※必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます



命の大切さ学び、身近な川を知る 上野小学校アマゴ稚魚放流

中山地区に住む有泉大さんは、アマゴの飼育を通して命の大切さを学んでもらおうと、上野小学校にアマゴの卵を提供しました。児童らは孵化したアマゴが素早く泳げるようになるまで飼育し、メダカほどの大きさに育った稚魚を高萩地区の芦川に放流しました。上野小の3年生は、有泉さんから「水槽を暗くすること、病気になるため水槽に手を入れないこと」などを学び(写真左)、12月15日の放流では、「大きく育ててね。ばいばい!」と笑顔で手を振っていました。(写真右)



みんなで考えよう! 地球温暖化 大塚小Pepperと学ぶ「自分たちができること」

大塚小の5、6年生は11月26日、人型ロボットのPepperとともに、地球温暖化問題の学習をしました。担任の先生とPepperが交互に授業を進行する光景に、児童たちは興味津々! Pepperは児童の前に立ち、「僕は2050年の地球を見てきました。未来では温暖化が進んでいて、困った事がたくさん起きています。」と話し、「二酸化炭素の排出を減らすためにみんなができる事はありますか?」と問いかけました。最後のまとめでは、児童たちが自分ができる温暖化対策をワークシートに書き出し、この日学んだことを発表しました。

Pepperはソフトバンクロボティクスの商標です



今年も長〜い大塚にんじん 収穫体験、大塚にんじん直売会

大塚にんじんの収穫期である12月、三珠地区活性化協議会は、大塚小学校児童や町内保育所園児を招き収穫体験を実施しました。今年も園児たちは「のっぷい」の土壌で育った長いにんじんをおおはしやぎで収穫しました。また、12月11日、12日には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった「大塚にんじん収穫祭」に代わる「大塚にんじん直売会」が行われました。



まるごみ山梨実行委員会(吉原あさひ実行委員長)は11月28日、町生涯学習センターを拠点にゴミ拾い活動を行いました。参加者は河川敷や街中のゴミ拾いを行い、その後体育館でバスケット教室やじゃんけん大会に参加しました。吉原実行委員長は「タバコの吸い殻の多さに驚いた。ゴミを拾う人はゴミを捨てなくなる。地域の人たちとゴミ拾いをする事で、つながり作りや防災意識の向上にもつなげていきたい。」と話しました。

さんぽみち

地域の話や情報をお寄せ下さい
町総務課広聴広報係 ☎ 055-272-1102

善意ありがとうございます

■小澤正洋様(韮崎市)より、小中学校の教育推進に役立てていただきたいと、絵本「ふたりのけしき」を寄付していただきました。
■感染症拡大防止と地域貢献活動の一環として、町商工会青年部(市川朝徳部長)の皆さまによる、小学校(町内6校)の水道蛇口やドアノブなどの除菌・抗菌作業が行われました。



ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名、ペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き
〒409-3601 市川三郷町市川大門1790-3 市川三郷町役場総務課広聴広報係までご応募下さい。
ims1790
@town.ichikawamisato.yamanashi.jp
【締切】1月13日必着



対応する携帯電話などで読みとると、本町のメールアドレスを表示します

■先月号の答え
大塚にんじんがモデルとなった絵本の題名「〇〇のにんじん」。〇は次のうちどれでしょうか?の答えは「③おうさま」が正解でした。おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。「りんごタルト」さん、「ばあば」さん、「1年早かったです!!」さん、「メガポン」さん、「笑門来福」さん

協 第103号 便り

社協は、町民の皆さまと一緒に地域福祉活動を進めていきます。
町社会福祉協議会 ☎ 055-272-4179
FAX055-230-3137

「サロン研修会」を開催しました
社協では、町生涯学習センターにて音楽ユニット「夢浪漫」を講師に、各サロンの代表者や協力者を対象に「ふれあい・いきいきサロン研修会」を開催しました。
コロナ禍でのサロン活動について「できないことよりできることを工夫する」という講師の話に、参加者も大きくうなずいていました。また、懐かしい音楽演奏に心が癒され、リズム体操でリラックスし、改めてサロン活動について考えるきっかけになりました。
現在、町内には25カ所のサロンがあります。コロナ禍においても活動が続けられるように社協では支援を行っています。
サロンへの参加希望等は、社協までお問い合わせ下さい。



▲サロン活動の様子

しずおか市町村対抗駅伝 西伊豆町チーム『ふるさと賞』初受賞

第22回静岡県市町村対抗駅伝競走大会が12月4日(土)、静岡市で行われました。全12区間で42.195kmという長い道のりを、西伊豆町チームは2時間31分21秒で走り抜けました。町の部での入賞はあと一步及びみせんでしたが、人口15,000人未満の市町で1位のチームに贈られる「ふるさと賞」を見事初受賞しました。



渥美監督は「今年のチームはみんな頑張り屋だった。ふるさと賞の受賞はすべて選手のおかげなので、たくさん褒めてあげて下さい。」と話しました。



西伊豆町まちづくり課 ☎ 0558-52-1966

こどもにちがく活動です

思春期について知るう



思春期は「性」の在り方などについて深く考える時期です。本町でも中学3年生への思春期体験学習を通じて「命の尊さ」「誕生の奇跡」を伝えるほか、「性の健康」に関わる知識の普及を行っています。

思春期の『特徴』 ※個人差があります。
小学校の中・高学年頃から「第二次性徴」に伴い、身体と心が大きく変化し、異性に対する関心や性的な関心も高まります。

また、急激に変化する自分へ関心を持つ反面、受け入れたくない、不安や葛藤から気持ち揺れ動きます。人と自分を比べたり、時に自分に対して自信を持つことができなくなります。仲間との関係や、自立をめぐる親子の関係にも不安や葛藤を感じ、気持ちがぶつかり合うこともあります。

お子さんへの関わり方

周囲と良い関係を築きながら、ゆっくりと自分らしく成長していけるように、温かく見守ってあげましょう。お子さんの考えを大切に受け止め「いつでも話してね。」と不安を聞いてあげましょう。お子さんの良いところを認め、自信につなげてあげることも大切です。時に、思春期のお子さんへの接し方について不安や葛藤を感じることもあるかもしれませんが、一人で悩まずに、ぜひご相談下さい。

情報化社会の現代、インターネットを通じ、たくさんの情報を容易に得ることができます。それらに惑わされずに、正しい情報や知識を選択できることが、トラブルの予防にもつながります。みんなで考え、見守っていきましょう。

相談窓口

ご本人やご家族、ご友人からの相談でも構いません。ぜひご相談下さい。

■こころの相談ダイヤル〔市川三郷町〕
平日 9:00～17:00 ☎ 0556-32-1300

■すくすく相談会〔市川三郷町〕
発達相談【予約制】☎ 0556-32-2114

■妊娠そうと SOS〔社会福祉法人乳児院ひまわり〕
8:30～18:00 ☎ 070-1364-2410
18:00～23:00 ☎ 070-1487-2410

■チャイルドライン〔山梨県〕※18歳以下専用
平日 16:00～21:00 ☎ 0120-99-7777
チャットで相談 (<https://childline.or.jp/chat>)
(助産師・鈴木成美)

～ 乳児・幼児健診 ～

■**7カ月児・10カ月児健診**
※すこやか・いきいきプランの日程から変更となっています。
ご注意ください。

【とき・場所】1/5 (水) 三珠健康管理センター
【対象】令和3年3月、6月出生児
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票

■**4カ月児・13カ月児健診**
※すこやか・いきいきプランの日程から変更となっています。
ご注意ください。

【とき・場所】1/25 (火) 三珠健康管理センター
【対象】令和2年12月、令和3年9月出生児
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票
同封のアンケート用紙(※4カ月児のみ)

■**4カ月児・7カ月児健診**
【とき・場所】2/1 (火) 三珠健康管理センター
【対象】令和3年7月、10月出生児
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票
同封のアンケート用紙(※4カ月児のみ)

■**5歳児健診**
【とき・場所】1/27 (木) 三珠健康管理センター
【対象】平成28年11月～12月、平成29年1月1日～9日出生児
【持ち物】母子健康手帳、問診票

■**1歳6カ月児健診**
【とき・場所】2/3 (木) 三珠健康管理センター
【対象】令和2年5月～7月出生児
【持ち物】母子健康手帳、問診票、同封のアンケート用紙

■**3歳児健診**
【とき・場所】2/10 (木) 三珠健康管理センター
【対象】平成30年10月～平成31年1月出生児
【持ち物】母子健康手帳、問診票、尿スティック、同封のアンケート用紙

受付時間を分けさせていただいております。
(※詳細は個別通知にてご確認ください)

～ 母子健康手帳の発行 ～

【とき】1/5 (水)、25 (火)、2/1 (火)
【場所】三珠健康管理センター 1階和室
【受付時間】午前10時(時間厳守をお願いします)
※発行には1時間程度かかります。

【持ち物】印鑑、保険証、マイナンバーカードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物
※原則、上記日程で本人に限り発行となります。

都合がつかない方は、
いきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい

※健診、教室等に参加される際は、
必ずマスクの着用をお願いします。

～ カンガルー(母親)学級 ～

■**1回目** 1/7 (金)
妊娠中の過ごし方、栄養について、母乳育児について
■**2回目** 1/21 (金)
生命誕生の奇跡、お産の進み方と知って得する呼吸法
■**3回目** 2/4 (金)
赤ちゃん用品の準備、新生児のスキンケア、産後のお母さんと赤ちゃんのふれあい
【時間】午後1時15分～午後3時45分
(受付は午後1時～)

【対象】町内にお住まいの妊婦さん
【場所】三珠健康管理センター
【持ち物】母子健康手帳、筆記用具、1回目で渡すテキスト

※動きやすい服装でお越し下さい。
※予約制です。申し込み希望の方は、ご連絡下さい。

～ リリース教室 ～

【日時】2/4 (金) 午後1時15分～午後3時45分
(受付は午後1時～)

【場所】三珠健康管理センター
【内容】乳児と母親の健康チェック、ベビーマッサージ、妊婦さんとの交流

【対象】出生6カ月までの児とその母親
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル
※予約制 希望者は1/31(月)までにご連絡下さい。

歯周疾患検診を受けましょう!



歯を失う原因の90%は歯周病と虫歯です。早期に歯を失うと、食事が楽しく食べられないだけでなく、噛みしめる能力が低下し運動機能も衰え、ケガや転倒をしやすくなります。また、生活習慣病の多くを予防・改善するためには歯の健康はかせません。全身の健康を守るためにもこの機会にぜひ歯周疾患検診を受診しましょう。

対象年齢 40歳、50歳、60歳、70歳の方
(令和4年3月31日時点の年齢)

実施期間 1月31日まで

検診料 無料※治療にかかる費用は含まれません。

医療機関 山梨県歯科医師会会員の歯科医院

※対象の方には、7月下旬に受診票を送付しています。紛失された場合は、再発行ができませんので、いきいき健康課までご連絡下さい。

～ 予防接種 ～

高齢者インフルエンザ予防接種
対象者 接種日において65歳以上で接種を希望される方

接種期間 1月31日まで

持ち物 高齢者インフルエンザ予防接種券・予診票(水色)、健康保険証

町助成 1人1回3,000円の助成(差額自己負担)
※対象者には通知及び予診票を送付しています。
※希望する医療機関に電話予約をして下さい。

※町内医療機関及び昨年予防接種を受けた医療機関以外での接種希望者は、いきいき健康課までご連絡下さい。

町内の医療機関

- 一瀬医院 ☎ 055-272-0183
- 立川医院 ☎ 055-272-0355
- 溝部医院 ☎ 055-272-0003
- 磯野医院 ☎ 0556-32-1881
- 高橋医院 ☎ 0556-32-2521
- 市川三郷病院 ☎ 055-272-3000
- 町営国民健康保険診療所 ☎ 055-272-7111
- 市川メディカルクリニック ☎ 055-272-3337

高齢者肺炎球菌ワクチン
公費負担 1回の接種につき4,000円の助成
差額は自己負担となります
※医療機関によって金額が変わります

接種期間 3月31日まで

※対象者には、令和3年3月下旬に通知しています。
※既に町の助成を受けて接種している方は定期接種の対象外です。接種を希望される場合は、主治医とご相談のうえ、自己負担での接種となります。

対象者 令和3年度対象者のうち、まだ町の助成を受けて接種していない方

65歳	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生
70歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
75歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
80歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
85歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
90歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
95歳	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
100歳	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生